

# 日本史Ⅱ

科目ナンバリング JPH-102

【Ⅲ】 選択 2単位

山下 須美礼

## 1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、幕末から近代の日本を取り上げ講義する。適宜史料などを提示し、歴史的事象の背景や関連性に目を向け、時代への理解を深める。

## 2. 授業の到達目標

日本史に関する基礎的知識を身につけ、また歴史学的な視点や研究手法について、理解できるようになる。

## 3. 成績評価の方法および基準

- ①中間レポート(40%)
- ②期末レポート(40%)
- ③毎回の課題等の実施状況および内容(20%)

## 4. 教科書・参考文献

参考文献

木村茂光他編 『大学で学ぶ日本史』(2016) 吉川弘文館

## 5. 準備学修の内容

毎回の授業終了時に提示するテーマについて、授業後に各自で調査や考察を行なうこと。その成果は、中間試験・期末試験の設問において問う。

## 6. その他履修上の注意事項

- ・レジュメが配布されることに安心せず、メモやノートをしっかりとること。
- ・興味を持った事項については、本を探するなど、自分でもさらに理解を深めてほしい。
- ・私語をしないこと。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 授業の内容、進め方、評価についてのガイダンス
- 【第2回】 19世紀の世界と日本
- 【第3回】 外国使節の来航と条約締結
- 【第4回】 大老井伊直弼の登場
- 【第5回】 開港と外国貿易
- 【第6回】 攘夷の高まり
- 【第7回】 薩摩と長州
- 【第8回】 前半のまとめと中間レポートに関する作業
- 【第9回】 江戸幕府の滅亡
- 【第10回】 明治政府の成立
- 【第11回】 文明開化と殖産興業
- 【第12回】 国際問題への対応
- 【第13回】 戦争の時代
- 【第14回】 地域社会のなかの歴史
- 【第15回】 後半のまとめと期末レポートに関する作業